

平成 30 年度事業計画

【プログラム開発の重視】

施策の方向性	基本施策	事業概要
1 市内滞在時間の延長	(1) 滞在観光プログラムの開発	<p>①明石観光招聘事業 観光客誘致及び明石の認知度向上を図るため、各メディア担当者を招聘し明石の観光素材・施設を各媒体を通して発信することを目的に、プレスツア一等を開催する。</p> <p>②「明石観光素材集」の更新及び PR 市内及び近隣市の体験施設を紹介するパンフレット「明石観光素材集」の内容を更新し、旅行会社等へ配布する。</p> <p>③観光ボランティアガイド事業 ・実施時期：通年 ・内容：明石を訪れる観光客に対し、ぶらり子午線観光ボランティアガイドが名所旧跡などを紹介、案内する。（事前予約必要）</p> <p>④明石城櫓の一般公開ガイド事業 ※（公財）兵庫県園芸・公園協会からの委託業務 ・実施時期：春、夏（夏休み期間）、秋期の土日、祝日 ・内容：国の重要文化財の指定を受けている明石公園の両櫓を公開し、ぶらり子午線観光ボランティアガイドが歴史やエピソードなどを紹介する。（事前予約不要）</p> <p>⑤DISCOVERWEST ハイキング事業 ・実施時期：通年（春、秋期の毎日曜日、夏、冬期の第 2 日曜日） ・内容：JR 西日本との連携事業。JR 明石駅に集合し、ぶらり子午線観光ボランティアガイドが案内する。（事前予約不要）</p>
	(2) 食の魅力の開発	<p>①明石焼（玉子焼）パンフレット作成及び配布 明石焼（玉子焼）部会加盟店舗を紹介する明石焼（玉子焼）パンフレットを増刷し、市内、市外の観光施設及び宿泊施設において配布する。</p> <p>②明石の魚（飲食店情報）パンフレット作成及び配布 観光協会会員の魚料理の飲食店が掲載されたパンフレットを増刷し、市内・市外の観光施設及び宿泊施設において配布する。</p>
	(3) 公共施設の観光活用	<p>①「あかし市民広場」指定管理事業 ※明石市からの委託業務 「あかし市民広場」の指定管理事業を受託し、市域全体の賑わいの創出及び回遊性の向上に資する自主事業を展開するとともに、貸館事業などの管理運営を行う。また、明石ケーブルテレビ、ラジオ関西などメディアを活用した情報発信を行う。</p>

	(4) 集客イベントの開発、拡充	<p>①「第10回明石公園パパたこリレーマラソン」(11月23日)の開催 ※実行委員会の構成団体に観光協会が入り、運営・PR等協力を行う。</p> <p>②市内イベントの後援、協賛、協力等 ・時のウイーク、明石原人まつり、あかしで満腹！！食三昧市ほか</p>
2 潜在的な来訪需要の喚起	(1) 「立ち寄り」ターゲットの拡大	<p>①市内、市外の観光施設及び宿泊施設に観光パンフレットを設置 ・観光施設（市内：8箇所、市外：8箇所） ・宿泊施設（市内：14箇所、市外：11箇所） ・パンフレット種類（6種類：明石巡り、市街地マップ、明石焼、魚料理、明石観光素材集、明石巡り～ふ）</p> <p>②明石フィルムコミッショナリ事業 ・明石フィルムコミッショナリのホームページ運営を行い、明石のロケ候補地をテレビや映像制作会社等に情報発信するとともに、ロケの誘致や取材、撮影の支援を行う。 ・ロケ地として取り上げられた場所やロケ情報を広く発信し、既存の情報発信とは異なる新たな層へ誘客を働きかける。 ・JFC主催の「全国ロケ地フェア」にブース出展する等、具体的な誘致活動に取り組む。</p>
3 回遊の利便性の向上	(1) 市内周遊の促進	<p>①観光バス駐車場利用促進事業 観光バスでの来街促進を目的に、駐車利用料を助成するとともに、駐車場と乗降場を紹介するPRチラシを作成し、旅行会社等へ配布する。 【観光バス駐車場（4ヶ所）】 大蔵海岸観光バス駐車場、明石公園観光バス駐車スペース、西明石観光バス駐車場、明石海浜公園 【観光バス乗降場（2ヶ所）】 明石銀座通り乗降場、本町三白館前乗降場</p> <p>②観光マップ（現パンフレット名：市街地マップ）のリニューアル 既存の観光マップ（市街地マップ）を、観光客の必要な情報が不足なく入手できる、見やすくわかりやすい観光マップにリニューアルする。</p> <p>③食べ歩きクーポン券「もぐチケ」販売（個人観光客・旅行会社） 個人観光客や団体客が気軽に食べ歩きしながら、まちを周遊できるよう、明石観光案内所や観光協会事務所にて、食べ歩きクーポン券「もぐチケ」を商品の変更等を行い改訂し、販売する。（1冊3枚クーポン券付きで330円）</p> <p>④明石焼クーポン券「明石焼いかが」販売（旅行会社） 掲載している明石焼店4店舗の中から1店舗選んで、1人前の明石焼を付属のクーポン券と引き換えに食べることが出来るクーポン券「明石焼いかが」を旅行会社のみ販売する。（1枚550円）</p> <p>⑤商品券「明石ミールクーポン」のリニューアル（個人観光客・旅行会社） 既存の「明石ミールクーポン」を、店舗・販売先・内容等の刷新を検討し、より幅広い客層に受け入れられるクーポン券にリニューアルする。</p>

	<p>⑥魚の棚商店街お得クーポン券「明石巡り～ふ」更新作成、配布 魚の棚商店街内を巡り、特産品の買い物や食事をする機会を促進するため、魚の棚商店街お得クーポン券（無料）を25,000部作成し、旅行会社等へ配布・PRする。</p>
(2) 案内機能の充実	<p>①明石観光案内所の機能向上 ・「明石のまちの顔」として、観光案内・相談業務、各種情報提供業務、物販業務や車いす・雨傘の無料貸し出し等を行う。 ・デジタルサイネージを活用した最新情報の発信や明石のりのPRなど、定期的にキャンペーンを実施する。</p> <p>②ユニバーサルツーリズムの推進 ・障害を持たれている方、高齢の方、乳幼児をお連れの方など当事者目線に立ち、観光・宿泊施設、公共交通機関等必要な情報収集を行い、HPやパンフレット等により情報発信を行う。</p>

【広報・宣伝の重視】

施策の方向性	基本施策	事業概要
4 観光プロモーションの強化	(1)情報収集・発信の戦略づくり	<p>①観光協会 HP を活用した情報発信 観光協会の HP を閲覧者が必要な情報を不足なく入手できるよう適時適切な情報発信を行うとともに、ロケ誘致専用の HP の認知度向上を図る。</p> <p>②SNS (Twitter, Facebook など) を活用した情報発信 観光協会アカウント(キャラクター含む)の SNS で観光協会会員の新商品情報などの最新情報や、イベント情報、活動報告等の情報を発信する。</p> <p>③メディアへの情報発信 新聞、雑誌等のマスメディアに適時適切な明石観光情報を発信し、明石への観光客誘致に取り組む。</p> <p>④旅行会社への営業訪問 旅行会社を訪問し、明石を巡る旅行商品造成や観光バスツアーの誘致に取り組む。</p>
	(2)多様な情報発信の展開	<p>①明石焼を活用した明石魅力発信事業 昨年度に引き続き、明石焼を全国へ広める活動の一環として、四国地方の明石焼店舗調査を実施し、メディアキャラバン等を行うほか、TBS ラジフェスに出展し、首都圏で明石焼の PR を行う。</p> <p>②キャラクター活用管理事業 ※明石市からの委託業務 明石市マスコットキャラクター「時のわらし」・明石観光 PR 隊長「パパたこ」の修繕を含めた管理及び貸出、ご当地キャラクターイベントの出展やグッズ制作、テレビ・雑誌・新聞などのマスメディア向けのプロモーション活動を通して、明石観光の魅力等情報発信及び明石のイメージアップを図る。</p> <p>③ご当地キャラクターイベント出展事業 滋賀県彦根市で開催予定の「ご当地キャラ博 in 彦根」に出展予定。</p> <p>④明石城築城 400 周年の情報発信 ・平成 31 年に築城 400 年を迎える明石城の情報発信をより強化するため、各種関連イベントへの出展やメディアキャラバン等を行う。(ツーリズム EXPO 2018、お城 EXPO 2018 等) ・明石城の恒常的なリーフレットの作成を行い、明石城を訪れる観光客が不足なく情報を入手できる環境を整備する。 ・明石城築城 400 周年記念事業実行委員会と連携して、適時適切な明石城の情報発信を行う。</p> <p>⑤ふるさと納税 返礼品送付事業 ※明石市からの委託業務 明石市へふるさと納税をしていただいた方に、明石らしい特産品を返礼品として送付する「返礼品送付事業」を明石市から受託する。</p> <p>⑥その他市外イベントへの出展 ・姫路お城まつり、旅フェア in 岡山ほか</p>

5 広域連携の推進	(1)都市間連携の推進	<p>①神戸観光局（神戸DMO）との連携 広域周遊ルートの設定等及び会議出席</p> <p>②ひょうごツーリズム協会との連携 ツーリズム EXPO 2018への合同出展（9月：東京ビッグサイト）</p> <p>③東播磨ツーリズム振興協議会 物産展の出展や会議出席</p>
	(2)交通事業者との連携推進	<p>①JR 西日本 • 「ちよこっと関西歴史たび・明石城」実施（1月～3月） • DISCOVERWEST ハイキング継続実施 • JR 観光素材集掲載</p> <p>②山陽電鉄 • 山陽電車鉄道フェスティバルへの出展</p> <p>③神姫バス</p> <p>④明石地区タクシー協会</p> <p>⑤淡路ジェノバライン • 明石市観光振興連絡会（不定期開催）等を通じて情報交換</p> <p>⑥第二神明道路明石サービスエリア • 観光パンフレットを継続設置及びキャラグッズの販売</p>
6 外国人旅行者の誘客促進	(1)外国人旅行者の受入れ体制づくり	<p>①明石観光案内所の外国語対応 • 英語対応可能な職員の配置 • iPad のテレビ電話を活用した通訳サービス（英・中・韓・ポルトガル・スペイン・ベトナム・フィリピン・フランス・タイ） • 外国語対応観光パンフレット「明石巡り」「明石焼」の設置（英・中・韓） • Wifi スポットの提供</p> <p>②明石観光協会 HP の多言語化推進</p>
	(2)在日・訪日外国人旅行者の誘致	<p>①明石フィルムコミッショング HP を活用した海外メディアへの情報発信及びロケ誘致活動</p> <p>②インバウンド対応の旅行会社への情報発信等</p> <p>③外国語パンフレットの積極的な配架 • 英語、中国(繁体・簡体)語、韓国語の観光パンフレットを市外観光施設などに配架予定</p>

【協働推進の重視】

施策の方向性	基本施策	事業概要
7 観光の担い手育成	(1) もてなしの機運づくり	<p>①ユニバーサルツーリズムの推進 福祉団体など各関係機関と連携を図りながら、市内で既に取り組んでいるユニバーサルツーリズムの事例紹介などを通して、観光関連事業者に向けた理解促進、意識醸成を図る。</p> <p>②クレーム情報の把握及びフィードバック ホスピタリティの向上を目的に、お客様からのご要望等を受け付け、各関係機関へ連絡・調整し、お客様へのフィードバックを行う。</p>
	(2) 観光ボランティアの育成	①「ぶらり子午線観光ガイド連絡会」の事務局運営
	(3) 地域のリーダーの育成	①観光 PR 隊の運営
8 協働で推進する体制づくり	(1) 観光振興を牽引する組織づくり	<p>①明石観光協会の機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種専門部会の事務局運営（広報 PR 部会、イベント部会、明石焼部会、ぶらり子午線観光ガイド連絡会） ネットショッピングの運営、新商品の開発 明石観光案内所での地酒等土産品販売強化 旅行業免許を活用した着地型旅行商品開発の検討・実施 <p>②明石観光協会を中心とする組織間ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 明石市観光振興連絡会の事務局運営 オール明石の事務局運営
	(2) 大学・研究機関との連携	<p>①神戸山手大学、神戸海星女子大学との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> インターンシップ生の受け入れ（9月予定） <p>②国立明石工業高等専門学校との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> お城 EXPO 2018 出展等の明石城の PR においての協力を依頼